

管理不全マンション急増時代にどう備えるかー

限界マンション予防策の自治体施策化

～マンションの放置・スラム化と建物老朽化・住民高齢化への管理支援方策～

- 限界マンション予防措置と良質なマンションストック形成の自治体政策の課題・対応
- 自治体アンケート調査にみる管理不全マンション急増の実態と治安・防災上の課題

【講師陣】

米山 秀隆 氏 / ㈱富士通総研経済研究所主席研究員
安高 晋 氏 / 毎日新聞社会部記者

日時・会場

1月27日(金)
13:00～16:30
 会場：剛堂会館会議室
 (東京・千代田区)

| 時 | 講 義 内 容 |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 13:00 ～ 14:50 | <p>良質なマンションストック形成に向けた自治体の政策課題 ～限界マンション化にどのように立ち向かうか～</p> <p>1. マンションストックの増加と老朽化の進展 ～マンションの2つの老いと「限界マンション」化～</p> <p>2. 建て替えスキームと今後の建て替え可能性</p> <p>3. 日本のマンション法制の特異性</p> <p>4. 限界マンション化を防ぐ方策 ～限界マンション化の予防措置、買取・再生支援～</p> <p>5. 自治体のマンション施策の最新事例</p> <p style="text-align: right;">(株)富士通総研経済研究所 米山 秀隆 氏</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p> <p>【米山 秀隆 氏プロフィール】 1989年筑波大学大学院修士課程経営・政策科学研究科修了。野村総合研究所、富士通総合研究所を経て、富士通総研経済研究所主席研究員。 2007～2010年慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所客員研究員。著書に、『限界マンション』『空き家急増の真実(放置・倒壊・限界マンションを防げ)』、『少子高齢化時代の住宅市場』(日本経済新聞出版社)、『空き家(マンション)対策の自治体政策体系化』(地域科学研究会)など。</p> |
| 15:00 ～ 16:30 | <p>管理不全マンションの現場取材して</p> <p>1. 連載「マンション漂流」で感じたこと ～「管理不全マンションの急増」、「住民参加が再生の鍵」～</p> <p>2. 読者の反響から</p> <p>3. 178自治体へのアンケート調査の結果から ～約8割の自治体が「管理不全マンション」急増で治安や防災面を懸念～</p> <p>4. 今後の展開について</p> <p style="text-align: right;">毎日新聞社会部 安高 晋 氏</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p> <p>【安高 晋氏プロフィール】 毎日新聞大阪社会部記者。2002年入社。横浜支局、東京社会部を経て15年から現職。東京社会部では検察庁や裁判所などを担当し、13年から2年間は国土交通省で空き家問題などを取材。大阪社会部では、テーマを決めて長期的に取材する遊軍記者として昨年秋からマンション問題の取材に当たる。</p> |

【研修会の参加要領】

- 日 時：2017年1月27日(金) 13:00～16:30
- 会 場：剛堂会館会議室(案内図は申込後送付)
 東京都千代田区紀尾井町3-27 TEL 03-3234-7362
- 申込方法：下部の申込書に所要事項を記入の上送付下さい
 (FAX・郵送・メール等)。

※参加費の払い戻しは致しませんので、申込まれた方のご都合が悪い場合は代理の方の出席をお願い致します。

■参加費(1名分)

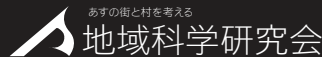
| | 1名参加 | メディア参加 |
|-------|---------|---------|
| 行政・議員 | 20,000円 | 23,000円 |
| 一般 | 30,000円 | 33,000円 |

※メディア参加お申込の方には、研修会開催後にCD(講演音声収録)と資料及び請求書をお送り致します。

■支払方法

請求後の振込(銀行振込・郵便振替)
 ・現金書留・当日払い
 みずほ銀行麹町支店 普通1159880
 三井住友銀行麹町支店 普通7411658
 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
 郵便振替:00110-8-81660
 口座名:㈱地域科学研究会

お申し込み・お問い合わせ



東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
 TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
 URL: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

【申込書 年 月 日】 希望欄に印を入れて下さい FAX: 03(3234)4993 MAIL: machi@chiikikagaku-k.co.jp

- 研修会の参加 『限界マンション予防策の自治体施策化』 : 当日参加 メディア参加
- 出版物の購入 空き家・巻2 『空き家対策の自治体政策体系化』 _____ 冊 空き家・巻1 『空き家等の適正管理条例』 _____ 冊
 空き家・巻3 『行政代執行の手法と政策法務』 _____ 冊 『環境対策条例の立法と運用』 _____ 冊

勤務先 _____ 所在地 〒 _____ 連絡担当者 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____

《通信欄》 ○をつけてください
 ・支払方法 (銀行振込・郵便振替・当日払い・現金書留)
 ・必要書類 (納品書・請求書・見積書・領収書)
 請求書等宛名: _____

(空き家・巻2)

空き家(マンション)対策の自治体政策体系化

空き家の実態から方策を探る―

空き家・マンション問題のフロントランナー

□ [執筆] 米山 秀隆 / (株)富士通総研経済研究所 首席主任研究員

■ 体裁: A4/178頁
■ 発行: 2015年2月20日
■ 定価: 5,022円(税・送料込)
(本体4,650円)
■ 研修会参加者特価: 4,600円

特措法施行(5月)への現実解



第1章 空き家(マンション)の現状と課題
～「2013年住宅・土地統計調査」をどう読むか～
はじめに/空き家の現状と将来展望/空き家の実態
/マンションの空き家の現状/空き家もたらす問題

第2章 空き家対策①
―撤去促進策と空家等対策特措法
空き家対策の類型と取り組み状況/空き家の撤去促進策
/空家等対策特別措置法
/固定資産税に関するもう一つの視点

第3章 空き家対策②
―利活用促進策と老朽マンション対策
空き家バンク/空き家の流動化のネックと
その解消法/空き家利活用のインセンティブ
/空き家を活用した定住支援への取り組み
/空き家の公的活用/空き家関連ビジネス
/空き家の多様な活用法と住宅弱者対策
/老朽化マンション対策

第4章 「空き家」問題から今後の住宅・都市政策を展望する
これからの住宅・都市政策/コンパクト
シティ政策の事例/公共施設集約の進め方
/所有者不明の空き家の処分

第5章 [資料] 空き家対策の自治体政策構築に向けて
老朽空き家の撤去促進ツール/空き家
利活用まちづくりと老朽化マンション対策
/コンパクトシティ政策と公益施設の集約化

(空き家・巻3)

老朽危険家屋の解体・撤去―

行政代執行の手法と政策法務

[監修(執筆)] 北村 喜宣 / 上智大学法科大学院長 [執筆] 長谷川高宏 / 大阪市都市計画局建築指導部監察課長 (大阪府)
[コメント] 宇賀 克也 / 東京大学大学院教授 中山 順博 / 大田区まちづくり推進部建築調整課長 (東京都)
・執筆] 仲村 譲 / 大仙市総務部総合防災課主査 (秋田県)

■ 体裁: A4/166頁
■ 発行: 2015年2月20日
■ 定価: 5,292円(税・送料込)
(本体4,900円)
■ 研修会参加者特価: 4,800円



第1章 空き家対策条例の制定・運用動向と課題
北村 喜宣
空き家適正管理条例の到達点と課題/権限発動における
幾つかの務実的論点/建築基準法10条3項の命令と独立
条例における「命令」/空家対策特別措置法案の背景と
概要/空家対策特別措置法成立後の条例対応のポイント
と法案への疑問

第2章 老朽危険家屋の行政代執行の実務
第1節 大阪市 老朽危険家屋の行政代執行
～「建築基準法」に基づく解体・
撤去の手法と今後～ 長谷川 高宏
第2節 大田区 老朽危険空き家に対する行政代執行の
実施と今後の課題～「空き家の適正管理に関
する条例」に基づく行政代執行とそこから見
えてきたもの～ 中山 順博

第3節 大仙市 空き家の行政代執行(3件・13棟)
の目的・成果と課題・対応策～「空き家等
の適正管理に関する条例」の仕組みと「空き
家解体ローン」について～ 仲村 譲
第3章 (パネル討論)
実効性ある自治体「空き家」対策
司会: 北村喜宣 コメント: 宇賀克也
パネリスト: 長谷川高宏、中山順博、仲村譲



いわゆるごみ屋敷対策 ごみ屋敷対策の先進報告― 独居・高齢、孤立化社会への自治体施策

環境対策条例の立法と運用

[編集(執筆)] 宇賀 克也 / 東京大学大学院法学政治学研究所教授
[執筆] 辻山 幸直 / 公益財団法人 地方自治総合研究所 所長
島田 裕司 / 足立区生活環境調整担当課長 (東京都)
山本 吉毅 / 荒川区環境課長 (東京都)
清永 雅彦 / 杉並区環境課生活環境担当係長 (東京都)

■ 体裁: A4判/234頁
■ 発行: 2013年8月2日
■ 定価: 7,193円(税・送料込)
(本体6,660円)
■ 研修会参加者特価: 6,500円

[第1章] 自治体における「ごみ屋敷」への対応策とその手法
地方自治総合研究所 辻山 幸直

我々を覆っている困難な課題/住み続けられる条件と公法/記憶に残る「ごみ屋敷」問題/ごみ屋敷って?
ごみ屋敷と既存の法令/条例による対応の可能性/近隣の自治をつくる/
[Q & A] 地域自治の新しい形をどうつくるか

[第2章] 足立区「生活環境の保全に関する条例」
～いわゆる「ごみ屋敷」の事例と条例の制定・運用・特徴～
足立区 島田 裕司

条例制定までの流れ/現状報告/足立区生活環境の保全に関する条例の要点/
生活環境保全審議会の設置と運営/支援内容と区民協力/[Q & A] 条例の制定と運用をめくって

[第3章] 環境対策条例の事例報告 ― 条例の制定と運用
第1節 荒川区「良好な生活環境の確保に関する条例」の制定経緯と運用、課題
条例の制定に取り組んだ理由/条例の概要/今後の取組みと対応事例について 荒川区 山本 吉毅

第2節 杉並区「生活安全及び環境美化に関する条例」についての内容とごみ屋敷への対応
杉並区 清永 雅彦

第3節 環境対策条例の事例報告 ― 条例の制定と運用
条例制定の経緯/条例の内容/「ごみ屋敷」の現状/「ごみ屋敷」への対応/
「ごみ屋敷」の指導の実態/「ごみ屋敷」解消への課題

[第4章] 環境対策条例の実効性と運用課題 東京大学 宇賀 克也
問題の背景/廃棄物処理の観点からの条例による規制/安全・安心なまちづくりの観点からの条例による規制/
生活環境保全の観点からの条例による規制/公表/代執行/助成のあり方/今後の課題/[Q & A]

空き家・巻1

老朽危険家屋等の管理手法 ― 条例(議員提案)の制定と政策法務

空き家等の適正管理条例

(編著) 北村 喜宣 / 上智大学法科大学院教授

前田 広子 / 所沢市危機管理課防犯対策室長 (埼玉県)
吉原 治幸 / 足立区建築室建築安全課長 (東京都)

塚本 竜太郎 / 柏市議会議員 (千葉県)
進藤 久 / 大仙市総合防災課長 (秋田県)

[本書を推薦します]
廣瀬 和彦 全国市議会議員会法制部
出石 稔 関東学院大学教務部長・法学部教授
宇賀 克也 東京大学大学院法学政治学研究所教授

■ 体裁: A4判/162頁
■ 発行: 2012年8月21日
■ 定価: 5,141円(税・送料込)
(本体4,760円)
■ 研修会参加者特価: 4,700円

[第1章] 空き家の管理手法と自治体条例の法的論点 上智大学 北村 喜宣

第1節 空き家(空き地)の管理の手法とその課題 ～自治体に求められる対応策～
「空き家」と「廃屋・老朽家屋」/空き家をめぐる状況/国土交通省国土審議会(部会)の対応と認識/
自治体の条例対応/自治体の事業的対応/いくつかの論点

第2節 空き家適正管理条例の法的論点
条例の類型/保護法益と権限行使/市区町村の空き家適正管理条例の規定事項/義務履行確保措置/
民事的執行/その他の問題点

[第2章] 先駆的取り組み報告 ～条例制定の背景、プロセス、運用 効果～

第1節 [埼玉・所沢市] 空き家等の適正管理に関する条例～その制定プロセス、運用と効果～
条例施行までの経緯/条例施行の効果と今後の課題/[Q & A] 所沢市 前田 広子

第2節 [東京・足立区] 「老朽家屋等の適正管理に関する条例」の仕組みと実務
足立区 吉原 治幸

条例制定までの経緯/足立区の老朽家屋の現状/「老朽家屋等の適正管理に関する条例」の骨子等

第3節 [秋田・大仙市] 「空き家等の適正管理に関する条例」の取組み 大仙市 進藤 久
条例制定の経緯と実務/行政代執行による空き家の解体/助成制度を活用して解体した事例/今後の課題

第4節 [千葉・柏市議会] 常任委員会提案による「柏市空き家等適正管理条例」の制定
常任委員会提案条例の制定のきっかけ/常任委員会による審議の経過と条例の概要 柏市議会
条例に盛り込むべき具体的手段とその法適合性/条例の運用状況と今後の課題 塚本竜太郎

[第3章] [パネル討論] 空き家(老朽家屋、空き地等)の適正管理条例の
制定・運用のポイントと法的論点